2025年５月14日

各 位

上場会社名　宮地エンジニアリンググループ株式会社
代表者　代表取締役社長　池浦　正裕
（コード番号　3431　東証プライム市場）
問合せ先　執行役員サステナブル経営推進室長　平岡　輝崇
（TEL　03-5649-0111）

株主・投資家との対話の実施状況等について

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するため、2024年８月７日に開示した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応（2024年度）について」にも記載した取組みの一環として、中期経営計画（2022～2026年度）における成長戦略や資本政策等への理解を深めていただくよう、株主・投資家の皆様との面談を積極的に実施しております。

2022年度より年２回（期末・中間）の決算説明会を開催している他、機関投資家とのSR面談およびIR面談（１on１ミーティング）にも積極的に対応しており、2022年度には計33回、2023年度には計53回、2024年度には計59回と、徐々にその回数も増えてきております。それらの面談等を通じて頂いたご意見やご要望を踏まえ、大幅に内容を拡充させた統合報告書2024を2024年９月に発刊しました。また、2024年３月期の株主総会より電子投票制度および議決権電子行使プラットフォームを採用するなど、株主・投資家の皆様の視点に立った、株主総会における権利行使に係る環境整備にも努めております。

当社における2024年度の株主・投資家の皆様との対話の概要は以下のとおりであります。

記

１．2024年度（2024年４月１日～2025年３月31日）の取組み

（１）対話を行った株主・投資家の概要

国内機関投資家等　SR面談20回、IR面談20回、決算説明会２回、工場見学会６回

海外機関投資家等　SR面談５回、IR面談14回

（２）株主・投資家との対話の主な対応者

代表取締役社長　青田　重利

執行役員企画・管理部長　遠藤　彰信

サステナブル経営推進室長　平岡　輝崇

（注）対応者の役職はいずれも2025年３月31日時点のものです。

２．株主への説明で理解を得られた事項

① 中期経営計画（2022～2026年度）における事業戦略や成長投資などの計画と実績および事業環境を踏まえて2024年11月の決算説明会において見直しを行った達成目標等

② 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応（2024年度）に基づく資本政策の考え方と実施状況

③ 統合報告書2023（2023年５月22日発刊）および統合報告書2024（2024年９月30日発刊）に基づく、過去の歴史を踏まえた価値創造プロセスとそれを実現する基盤

３．株主との対話で得られた事項や取り入れた事項（前年度までの対話によるものも含む。）

① 統合報告書2024における内容の拡充（2024年９月発刊）

② 英文開示（日英同時）への取組み（2024年４月より実施）

③ 女性取締役の登用（2025年６月より現状の７名中１名から２名へ増員予定）

④ 資本政策の拡充（2024年11月に中期経営計画期間中の配当金額を開示）

⑤ 株式分割の実施（2024年10月実施）

⑥ 政策保有株式の縮減（2025年３月期に２銘柄縮減）

⑦ 取締役のスキル・マトリックスの内容充実（2024年３月期より実施）

⑧ 株主総会における電子投票制度および議決権電子行使プラットフォーム採用（2024年３月期定時株主総会より実施）

⑨ 取締役会実効性評価の拡充（2025年３月期有価証券報告書より開示拡充予定）

以上